



《会いと合いの中で愛あふれる学校》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第 6 号

令和 4 年 9 月 14 日発行

Tel.536-2467 FAX.536-6506

学校評価 1 学期の取組から

保護者の皆様には、教育活動に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童と保護者のアンケート調査の結果をもとに、これまでの教育活動や子どもの成長等について振り返りました。以下に、アンケート結果並びに今後の方針等についてお示しします。



みとめあう ～かかわりを楽しむ子～

達成目標	達成状況
①「進んであいさつをした」90%以上	児童 90% (保護者 85%)
②「様々な活動を通じ、進んで人とかかわった」90%以上	児童 93% (保護者 91%)
③「進んで手伝ったり、困っている人に声をかけたりした」90%以上	児童 97% (保護者 92%)
④「心班の活動を楽しんだ」90%以上	児童 94% (保護者 91%)
⑤「当番や係、委員会の仕事、VS 活動に進んで取り組んだ」80%以上	児童 97%
⑤「お子様は、家の仕事（お手伝いなど）を進んで行っている」80%以上	保護者 61%

- ・あいさつは、全体的によいですが「進んで」というところに弱さを感じます。2 学期は、「あいさつ 1000 人大運動」において全校であいさつ運動に取り組むとともに、学級単位でもあいさつを盛り上げる取組を工夫していきます。
- ・生活科や総合的な学習を中心とした各学年部の活動や学校行事、クラブ活動を通して、地域や外部の方との交流を深めています。2 学期も学年の活動や学校行事を充実させ、交流を深めながら学びも深めていきます。
- ・困っている人を見ると学年や性別を問わず、声をかける姿が見られます。今後もこのような望ましい行動をしっかりと見取り、称賛し児童に返すことでより良い姿が増えるよう支援していきます。
- ・児童は、心班での活動を楽しみにしています。2 学期は心班での活動が増えるので、班ごとにめあてを立てたり、認め合ったりする場を設定していきます。
- ・学校では、学級の仕事や委員会活動に進んで取り組む姿が見られます。家でのお手伝いについても進んで取り組めるようご協力をお願いします。

まなびあう ～学びを楽しむ子～

達成目標	達成状況
①「『知りたい・調べたい・伝えたい』と学習に取り組んだ」90%以上	児童 89% (保護者 66%)
②「調べたことや分かったこと、考えたことをいろいろな方法で伝えようとした」90%以上	児童 80% (保護者 82%)
③「授業が分かる・楽しい」90%以上	児童 86% (保護者 86%)
④「本を読んだり本で調べたりするのが好き」80%以上	児童 74% (保護者 62%)
⑤「進んで学年にあった時間、家庭学習に取り組んだ」80%以上	児童 79% (保護者 54%)

- ・特に、生活科や総合的な学習の時間では、活動を通して疑問に思ったことや伝えたいことを調べたり考えたりしながら学習に取り組む姿が見られます。2 学期も児童の様子を学年だよりや作品等でお伝えしていきます。

(裏面に続く)

まなびあう ～学びを楽しむ子～

- ・「伝えたい」という思いをもてるような課題設定や活動を工夫していきます。また、伝える方法は授業中の発言だけでなく、ペアやグループで話す、文章で書く、絵に表す、タブレットにまとめるなど様々であることを認め、伝える方法の幅を広げていきます。
- ・「学びを楽しむ子」とはどんな姿なのかを追求しながら授業づくりを行っています。課題の設定を工夫することで児童同士学び合う姿も見られるようになってきています。2学期は、児童とともに学習活動をつくっていけるような授業改善をしていきます。
- ・読書量は低、中学年で充実しています。一方で、高学年は読書量が少ないです。図書館司書と連携し、学習に合う本を授業で積極的に活用したり、読書週間の取組を工夫したりしていきます。
- ・家庭学習については、評価は低いですが宿題にはきちんと取り組んでいます。学年の実態に応じた自主学習の内容や方法を児童に伝え、進んで取り組めるようにしていきます。また、計画的に学習を進めることができるように、ドリル等の締め切りを設定したり、個別に支援したりしていきます。

きたえあう ～運動を楽しむ子～



達成目標	達成状況
①「めあてに向かって進んで運動に取り組んだ」90%以上	児童92%（保護者83%）
②「学校のルールを守り、安全に気を付けて生活した」90%以上	児童93%（保護者94%）
③「手洗い・うがいや歯磨きなど健康に気を付けて生活した」90%以上	児童91%（保護者87%）
④「家庭と決めたメディアのルールを守った」80%以上	児童83%（保護者63%）
⑤「給食で苦手なものをがんばって食べた」80%以上	児童89%（保護者54%）

- ・体育授業では多くの児童が意欲的に運動に取り組む姿が見られます。2学期も学習カードやノートを活用し、めあてをもって、振り返りをしながら取り組めるようにしていきます。また、駅伝大会に向けて、心班で協力してがんばれる場の設定を行います。
- ・学期始めは安全に気を付けて生活しているようですが、学校に慣れてくると廊下を走ったり、階段とばしをしたり、靴紐が結べていなかったりとケガに繋がる行動が増えてきます。2学期は、体づくり委員会が中心となり、安全な過ごし方について呼び掛けていきます。
- ・学校では手洗い、歯みがきともよく取り組んでいます。歯みがきについては家庭での取り組みに課題のある児童が見られます。健康面についても体づくり委員会でポスターを作成したり、呼びかけを行ったりしていきます。
- ・メディアについては、家庭学習強調週間の結果から休日の達成ポイントが落ちています。6月に学校保健委員会でメディアに関する講演会を行いました。今後も使用時間や情報モラルに対する意識を高める機会を繰り返し設定していきます。
- ・給食では苦手なものも「がんばって食べている」と感じている児童が多いようです。好き嫌いの激しい児童や偏った食べ方のみられる児童に対しては、自分で食べられる量を調節しながら、苦手なものにも挑戦しようとするよう働きかけています。栄養教諭による食育に関する指導も行いながら、給食指導を続けていきます。

学校運営に関する項目や教職員の児童・保護者への適切な対応等に関する項目については、保護者の皆様から高い評価（100%）を得ることができました。2学期も引き続き一人ひとりへの適切な見取りや対応を大切にしながら教育活動を推進してまいります。

また、アンケートには保護者の皆様よりたくさんのご意見やご感想をお寄せいただきました。その中で、特に以下のことについて対応してまいります。

○複式学級のサポート体制について

1、2年生と一緒に学習するという事で、保護者の方々もご心配が多かったことと思います。1学期を通して、毎日の生活リズムを覚え少しずつ学校生活にも慣れてきました。2年生は、声をかけても思い通りに動いてくれないもどかしさを感じながらも1年生を手助けする姿が見られました。こんな経験をしながら、声掛けの仕方が徐々に上手になってきています。縦のつながりが下黒川小のよいところだと感じます。2学期も、児童の様子をよく見とりながら対応をしていきます。ご心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。

○校外学習の時期や持ち物について

暑い中での屋外活動についてご意見をいただきました。1学期は特に異常気象ということもあり、ご心配をおかけしたところもあると思います。活動によっては時期を変更することが難しい内容もあります。そこで、暑さが厳しい場合は、日時の変更や活動時間の調整、休憩時間の設定など、熱中症予防に気を付けて活動を行います。

また、活動に必要な持ち物については、活動内容、児童の実態等を考慮し必要なものを考えてお知らせするようにします。

○登下校について

異常気象の中、徒歩で登下校させることが心配であるというご意見をいただきました。担当部署等に問い合わせたところ、スクールバスの運行につきましては、地域の実情に合わせた基準で運行しておりますが、「暑さ」については、下黒川小学校区だけの事情ではなく、市内全域にわたる事象であることから、他校との兼ね合いもあり、現状ではスクールバスの利用は厳しいとの回答でした。

○習字道具の持ち帰りについて

毎週の習字道具の持ち帰りについて、大変であるというご意見をいただきました。2学期からは、筆のみを持ち帰り、家で洗って持ってくるようにします。書写の時間に担当から話をします。ご理解、ご協力をお願いします。

○駅伝大会の日程について

今年度は、10月5日に市親善陸上競技大会があることから、駅伝大会を11月開催としました。来年度の日程につきましては、今年度の様子を見ながら、実施時期を検討していきます。

○下校後の遊びについて

下校後の遊びについて、質問がありました。学校で子どもたちだけで遊んでいるときは「5時までに家に帰ろう」と呼びかけています。また、自転車で学校に来る児童も多いのでルールを守って安全に乗ることも指導しています。今後、日が短くなれば、もっと早い時間に帰るよう呼びかけます。ご理解、ご協力をお願いします。

*学校へのご意見やご質問等がありましたら、いつでも学校までお知らせください。今後ともよろしく願いいたします。

